

平成28年度

湯沢砂防だより

No.2

平成28年4月27日

国土交通省 湯沢砂防事務所

～砂防施設利用者の安全確保のために～ GW前の砂防施設安全利用点検を行いました。

4月18日(月)、ゴールデンウィーク前の砂防施設安全利用点検を行いました。

本点検は、レクリエーション活動等の場として砂防施設を利用される方々の視点にたち、利用にあたって重大な危険を生じることがないよう、ゴールデンウィーク前と夏休み前に安全性を確認することを目的として毎年実施しています。

今回は湯沢砂防事務所職員その他、地元行政機関(南魚沼市長崎地先、湯沢町)が参加し、管内3施設を点検しました。なお、問題点等が見つかった施設については、ゴールデンウィーク前に応急対策等を実施します。

●点検結果(見つかった問題点と対策)

1. 登川流路工【南魚沼市長崎地先、滝谷地先】
 - ・坂路に穴があり危険なため、土砂を充填し補修。
2. 大源太川第1号砂防堰堤【湯沢町大字旭原地先】
 - ・橋梁周辺等の転落の恐れがある箇所において、転落等しないよう進入防止のための柵を設置。
3. 魚野川床固工群【湯沢町大字土樽地先】
 - ・注意喚起の看板が劣化しているため、新しい看板を設置。

●点検状況



登川流路工(長大橋下流)



大源太第1号砂防堰堤



魚野川床固工群

●補修の実施状況

(大源太第1号砂防堰堤)



転落の危険性(希望大橋看板裏)



柵を設置

砂防施設については出水後なども定期的に巡視していますが、河川の状況は天候等により日々変わります。水辺利用の際は気象情報等に留意し、危険箇所には立ち入らないよう利用者自らも注意頂きますようお願いいたします。